

しんじょう



2002.10.1
すさき・かわうそクラブ会報
No. 1
発行：すさきかわうそクラブ事務局

須崎市では、かわうそをシンボルとして、環境にやさしく、生き物と共生できるまちづくりにとりにくんでいます。

その一環として、『すさき・かわうそクラブ』を発足させ、まちづくりを共に進めてくれる市民の方々や、応援・支援していただける全国の方々に呼びかけたところ、多くの方々に加入していただいております。ありがとうございます。

今後、かわうそクラブ会員の皆様に呼びかけながら、事業を進めていきたいと考えていますので、「支援」は協力をよろしく願います。また、皆様からの「提案も受け付けていきたい」と思っていますので、よろしく願います。

『かわうそと共生できるまちづくりのための環境基本条例』制定!!

須崎市では、平成14年8月議会で『かわうそと共生できるまちづくりのための環境基本条例』を可決しました。

この条例は、かわうそと共生できるまち

まちづくり!!

「かわうそまちづくり」で使用するキャラクターの名称を募集したところ、市内はもとより、県内外の多くの皆様から応募をいただきました。

選考を行った結果、「しんじょう君」と決定しました。

しんじょう君



新庄川は「いつまでもできる限り美しく子孫に残しておきたい川」であり、信条と真情の意味も含めて、この名称に決定しました。

今後、色々な場面でしんじょう君が登場しますので、よろしく願います。

づくりを進めるため、市・市民及び事業所の責務を明らかにするとともに、市民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的としています。

伝言板

すさき・かわうそクラブでは会員を継続して募集しています。ご家族やお友達などに声をおかけください。

お問合せは事務局までお願いします。

(すさき・かわうそクラブ事務局)

須崎市企画課

〒785-8601

高知県須崎市

山手町 1-7

TEL 0889-42-5691

FAX 0889-42-7320



ドラゴンカヌー大会 でかわうそ大活躍!

しんじょう君も参加しました!

須崎市の夏のイベントとして定着してきました「須崎市ドラゴンカヌー大会」が7月28日(日)に開催されました。



先端にしんじょう君の顔も登場

今年で4回目を迎えた今大会から、「女性の部」が設けられましたが、女性の部で

使用した艇は「かわうそ」をあしらった「かわうそカヌー艇」でした。



優雅に泳ぐ「かわうそカヌー艇」

また、しんじょう君も艇にお目見えし、約1,500人の選手が参加した大会の盛り上げ役に一役買ったことでした。12チームが参加した女性の部でかわうそカヌー艇が優雅に進んでいく姿はとても迫力があり、選手・観客から大きな声援が送られていました。

第2回韓国カワウソ使節団(11月中旬予定)

国の特別天然記念物に指定されている「幻の動物」ニホンカワウソ。生きている姿が、日本で最後に確認された場所が、須崎市の新莊川です。昭和54年(1979年)のことでした。

須崎市は、市民憲章に『このさうかわうそのまち すさき』とうたい、カワウソが生息できる環境に配慮したまちづくりを進めています。

昨年度、市民の方にカワウソを通して環境保全についての意識を高めてもらい、カ

ワウソが生息できるような環境に配慮したまちづくりを推進していただくために、第1回韓国カワウソ使節団(総勢20人)を派遣して、韓国との交流を行いました。今年も、環境保全への意識を高めるとともに、わたしたちのふるさと「すさき」のまちづくりを考えていただくことを目的として、11月中旬(予定)に、第2回韓国カワウソ使節団を派遣する予定となっています。



環境活動標語募集

須崎市では、現在『かわうそのまちづくり』に取り組んでいます。その中で、かわうそと共生できる環境づくりを進めるため、環境美化活動を行う際の標語を募集します。

採用作品は、平成15年度以降の須崎市での環境美化活動に使用させていただきます。たくさんのご応募をお待ちしています。

たくさんのご応募
お待ちしております!!

なお、優秀作品には記念品をお送りします。

【締め切り】平成14年10月31日

【応募先】

須崎市山手町1-7 須崎市企画課内
かわうそのまちづくり

実行委員会事務局

TEL (0889) 42-5691

FAX (0889) 42-7320



須崎ビジネス専門学校では、平成15年度から「環境学科」を開設するために作業を進めています。
現在、四国内においては他にない「環境コース」を取り入れ、豊かな知性と感性を育み、かつ自然環境保全の専門的な知識や技術を習得する教育カリキュラムを組み立てる計画としています。
須崎市の進める「かわうそのまちづくり事業」でも環境に関する啓発を行っていく

「環境情報ビジネス学科」開設準備中!

こととしていますが、教育の現場でこうした課題等に取り組んでいただけることで、より一層環境に対する意識の高揚が図れるものと期待しています。

須崎ビジネス専門学校
環境情報ビジネス学科

- 動植物調査コース
- 野生鳥獣リハビリテーションコース
- 環境情報処理コース
- 自然再生コース
- インターワー養成コース
- 海洋生物コース

【問合せ先】

須崎ビジネス専門学校
TEL 0889-43-0055

～昨年度の記録～



ソムジン川でかわうそ生息地痕 観察



韓 成鏞(慶南大学教授)氏の講義風景

